

令和5年度 ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業

～届けたい 未来へつなぐ 十七字～

会津域内入賞作品

福島県入賞作品

ふるさと部門 最優秀賞

町並みの ひとつひとつが 資料館
福島県立会津学鳳中学校 一年 石田 晴

母の故郷へ墓参りに行った帰りに震災の伝承館や町の名所を巡りました。手つかずの建物や跡地になった所ひとつひとつに母の思い出があり、まるで町全体が資料館のように感じたことを書きました。

ふるさと部門 思い出巡り 語りべに
母 石田 由紀子

墓参りがてら故郷を案内しながら思い出話を伝えると、思いの外、娘が興味をもつて聞く様子を詠んでみました。

ふるさと部門 佳作

磐梯山 見上げた峰が 足元に
会津若松市立行仁小学校 六年 土井 桐至

今まで下から見上げていた磐梯山へ、夏に登りました。頂上に着いた時、磐梯山が足元にあるということを書きました。

峰に立つ 子の背が大きく 見える夏
父 土井 大希

夏休みに息子と磐梯山を登った際、元気に登頂した子どもの姿に成長を感じた気持ちを書きました。

飯盛の おほかの敷に 涙する
会津若松市立一箕小学校 六年 秋保 祐莉

学校行事で飯盛山に行きました。白虎隊士のおほかのことは、父から聞いていましたが、実際に目の当たりにした時、とても切ない気持ちになりました。

かつて見た 飯盛山の 立ち葵
父 秋保 栄一郎

かつて飯盛山の参道に立ち葵が咲いていました。白虎隊士と立ち葵のまっすぐさがとても印象に残っていました。

絆部門 佳作

自転車を とばして買った カーネーション
会津若松市立第四中学校 二年 鈴木 陽翔

母の日に花をプレゼントしました。

ありがとう 照れる息子に 笑みこぼれ
母 鈴木 玲子

自転車でカーネーションを買ってきてくれた息子の優しさを作品にしました。

心湧く 近づく足音 咲く笑顔
会津若松ザベリ才学園高等学校 三年 石倉 凛

単身赴任の父と離れて三年になります。父は、週末には必ず帰ってきてくれます。今週の出来事を早く話したいと帰りを待っている気持ちを書きました。

金曜日 桃を土産に 胸躍る
父 石倉 智幸

金曜日の夜、娘の好物である福島の桃を土産に、喜んでくれるかなあと考えながら、自宅のある会津に向かう気持ちを詠みました。

会津教育事務所入賞作品

絆部門 奨励賞

リハビリで えがおになれた おはあちゃん
城西小 一年 笹川 陽真理
辛いこと 家に帰ると 忘れちゃう
母 笹川 未知絵

大地震 母のお腹で 守られて
一箕小 六年 原 碧月
子と共に 歩みし月日 大切に
母 原 久美子

なつこくも いろいろあるな ゆびをさす
荒館小 一年 田崎 百々花
見上げれば 動物園に 早変わり
母 田崎 薫

ぼんおどり 初浴衣きて むねおどる
千里小 四年 秋山 ひまり
汗流し 悪戦苦闘 着付けする
母 秋山 さおり

どうなるの？ そのじまんの 夏野さい
喜多方三小 三年 瓜生 絢奏
手を添えて 孫との時間 疲れと心
祖母 瓜生 末子

母も着た 変わらぬ制服 袖通し
本郷中 一年 佐藤 詩葉
制服が 時間を戻し 重ね合う
母 佐藤 恵

「解けない！」と 難問手にし 父のもと
会津学鳳中 一年 長谷川 美桜
共に解くと 親子の絆は 解(ほ)け(け)ない
父 長谷川 洋

団体賞

- 会津若松市立城北小学校
- 猪苗代町立千里小学校
- 猪苗代町立緑小学校
- 北塩原村立裏磐梯小学校
- 会津美里町立高田小学校
- 喜多方市立第二中学校
- 北塩原村立裏磐梯中学校
- 金山町立金山中学校
- 会津若松市立河東学園(後期課程)認定こども園若松第一幼稚園

団体奨励賞

- 会津若松市立神指小学校
- 猪苗代町立吾妻小学校
- 金山町立金山小学校
- 金山町立横田小学校
- 昭和村立昭和中学校

令和5年度の会津域内の応募作品数は「絆部門」3,939組、「ふるさと部門」1,501組、「合計」5,440組でした。たくさんの御応募ありがとうございました。

この令和5年度『ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業』の入賞作品や表彰式の様子は県教育委員会や会津教育事務所のHPでも御覧いただけます。



編集：会津教育事務所